

株式会社 ランクルーズ

毎日のコミュニケーションと声かけで 従業員の健康意識を高める

◆ 健康経営に取り組み始めたきっかけとは？

以前は喫煙者が従業員の過半数を占め、長時間労働も多かった当社。私もそうでしたが、健診結果なんてしっかり見ている人は少数だったと思います。それが5年ほど前から、自分自身が年齢と共に健康に気を付け始め、従業員の健康管理の必要性についても考えるようになっていきました。ちょうど同じ頃、有志数人が初めてフルマラソンに出場し、これが直接のきっかけとなって徐々に社内に健康意識が芽生え出したのを機に、会社としても少しずつ取り組みを始めました。

◆ 取り組みの内容とは？

今では事務所内を禁煙にして、決められた場所以外での喫煙は禁止しています。先日は保健指導員の方を招いての禁煙セミナーも開催しました。健診結果は事業主や担当者が全員分に目を通します。私たちが把握しておくことで、普段の何気ないコミュニケーションの中でも「魚を食べよう」だとか「運動しなさい」といった声かけができますからね。中でも再検査診断が出た従業員には、必ず受診するよう強く指導しています。健診結果はまた、担当者が医師のもとに持参し、助言を受ける際にも活用しています。長時間労働の改善については、半年に1度、各責任者に勤務状況の提出を義務づけています。荷主さんに何度も重ねて協力を求めるうちに、理解が進んで無理な勤務もかなり減ってきました。運送業界全体で若手従業員が減少している今、働きやすい職場づくりは企業の存続に不可欠です。取り組みはまだこれから形にしていこう段階ですが、若い人材が魅力に感じ、今いる従業員は健康を維持できるような会社にしていきたいです。

事業主・担当者からのメッセージ

取締役 副社長 森健司様

長時間労働を改善するための荷主さんへの協力願いは、数年先を見ながらずっと継続的に行ってきました。もちろん無理強いはいしませんし、お伝えして即日変わるものではないとも思っています。何年も毎日のコミュニケーションと声かけを続けて、今こうして少しずつ結果が出てきました。従業員に自分の健康を意識させるのも同じことで、1度の指導では難しくても、顔を見る度に声をかけていけばどうでしょうか？ 当社の従業員からも、改善をめざす声が聞かれるようになりました。まず意識を持って、前向きになることが行動の第一歩です。こうしたひとつひとつの積み重ねで、企業の宝である従業員が少しずつ健康に向かって歩んでもらえたらと思います。



健康指導会議



栄養管理士リモート相談



北九州マラソン2019

企業DATA

名 称：株式会社 ランクルーズ
事業主名：代表取締役 松田学
業 種：一般貨物自動車運送業
所 在 地：北九州市若松区安瀬46-1
連 絡 先：093-761-0129
設 立：平成6年4月
従業員数：102名

